

Seasonal News Pomp and Classics!

季報 ポンプ&クラシックス!



一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

141-0022 東京都品川区東五反田5-24-9 五反田パークサイドビル5F

2020年5月31日発行 第28号 (季刊・毎年2、5、8、11月発行) 発行人:入山功一 編集人:徳永英樹

CLASSIC TEL 03-5488-6777 FAX 03-5488-6779 E-mail info@classic.or.jp https://www.classic.or.jp/

本紙タイトルの「ポンプ&クラシックス Pomp and Classics」とは、英国の作曲家エドワード・エルガーの名曲「威風堂々(Pomp and Circumstance)」のタイトルを転用し、華やかにクラシック音楽を盛り上げていきたいとの想いから付けられました。

INDEX

P.1 新型コロナウイルス感染症対応について
P.2~P.3 Activities

P.3 What's New 会員情報/今後の活動予定
P.4 会員一覧

未曾有の事態を乗り越えるために

会長 入山 功一

クラシック音楽は、日本社会に必要とされているのか。このような災禍にあって、クラシック音楽が果たすべき役割があるのだろうか。

協会として要望書を提出し、会合に出席するたび、少し大袈裟とも思える疑問が頭をよぎります。公演実施がかなわない今、会員各社そしてスタッフの皆さまは、様々な困難に直面していらっしゃることでしょ。心からお見舞いを申し上げます。そして、皆さまにおかれましても、感染リスクを避けた生活を心がけ、健やかでありますよう。

いま、私たちは立ち止まらざるを得ません。しかし、悲観して下を向いてばかりもいられません。その日を待つ実演家のために、公演を待つお客様のために。公演実施の環境醸成に邁進し、新たな仕組み作り知恵を絞る時なのです。もちろん、経済的問題に関する要望は関係各所に働きかけ続けてまいります。しかし、そこにとどまらず、公演再開に向けた準備も始めなくてはなりません。私から、協会が手がけるべき5つの事柄を皆さまに提起させていただきます。特に上三点の課題について、協会が主導して、日本オーケストラ連盟や主要公共・民間ホールとネットワークを構築して取り組んでまいります。

一、公演再開へのロードマップ

一、公演再開に向けてお客様対応ガイドラインのさらなる精査

一、公演再開に向けて出演者向けガイドラインの作成

一、ライブ配信のさらなる活用

一、今後に備えた対応策



3月17日 文化芸術振興議員連盟事務局長の伊藤信太郎衆議院議員(写真右)を入山会長(同左)と丹羽常任理事事務局長が訪問し、事業者の損失補填、実演家の所得補償等の要望書を提出しました

私たちは、長い伝統と実績を重ね、日本におけるクラシック音楽の歴史の一翼を担ってまいりました。その責任と使命を矜持とし、次の世代により整備された環境を継承すべきです。そのた

めに、この事態を糧として、協会も成長しなくてはなりません。様々なテクノロジーは、私たちの業界も進化させてくれると思います。それらを思い切って活用しましょう。

しかし、同じ空間、同じ時間を共有し、演奏を通じて実演家と聴衆が心通わせるスタイルばかりは変わりません。五感全体で受け止めた音が、感動として生涯消えない刻印を心に残します。クラシック音楽の普遍性を信じ、公演会場でお客様をお迎えする日を共に待ちたいと思います。

協会の取り組み

2月26日、政府によるイベント中止・延期の自粛要請を受け、当協会では役員・会員と一丸となって、事業者の損失補填、実演家の所得補償等の要望書を政府に提出し、関係諸団体と連携して様々な対応を協議、実施しています。緊急事態宣言が全国に発出され、全ての社会経済活動が自粛、日常生活にも様々な影響が生じておりますが、文化芸術活動は人々が社会生活を営む上で必須のものである事を信条とし、再開出来る日に向けて引き続き要望活動を展開してまいります。

- 3/4(水) 新型コロナウイルス感染症対応・第1回緊急理事懇談会
- 3/6(金) チケット適正流通協議会にてポップス等の諸団体との対応協議
- 3/10(火) 経済産業省訪問 クラシック界の被害状況について説明
- 3/12(木) 執行役員会、第4回定例理事会にて政府への要望書及び声明文の検討
- 3/13(金) 公演での新型コロナ感染防止対策について医師との協議
- 3/16(月) 経済産業省と文化庁に新型コロナに関する要望書提出
- 3/17(火) 文化芸術振興議員連盟へ新型コロナに関する要望書提出、「新型コロナウイルスからライブエンタテインメントを守る超党派議員の会」に出席
- 3/17(火) 声明文「クラシック音楽ファンの皆様および来日されるアーティストの皆様へ」を発表
- 3/23(月) 新型コロナ第2回緊急理事懇談会 公演開催ガイドラインの協議
- 3/23(月) 文化芸術振興議員連盟勉強会 政府提出の緊急決議内容の協議。
- 3/25(水) 声明文「クラシック音楽ファンの皆様へ」を発表
- 3/27(金) 感染防止に向けた公演実施ガイドライン」を策定
- 3/30(月) 公演中止の損害額調査・補償問題状況調査の実施
- 4/6(月) 文化芸術振興議員連盟運営委員会、チケット適正流通協議会

Activities

- 1月9日 執行役員会、令和元年度第3回理事会、令和2年新年会
(於:epplus LIVING ROOM CAFE&DINING)
第3回定例理事会では、事業の進捗報告、会員入退会審議、来期の新規事業に向けた協議等を行いました。新年会は正会員・賛助会員の皆様、役員及び来賓各位の総勢約135名のご出席をいただき盛大に開催されました。
- 1月28日～29日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト実地研修 町田市
参加アーティスト:齊藤一也(ピアノ)、竹多倫子(ソプラノ)
- 2月4日～5日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト実地研修 菊川市
参加アーティスト:石上真由子(ヴァイオリン)、高橋ドレミ&實川風ピアノデュオ
- 2月7日 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせとアンケート出状
- 2月17日 新型コロナウイルスの影響アンケート回答結果配信(1)
公演中止・延期対応ガイドライン策定協議会
- 2月18日 2月度 チラシクラシック運営事務局ミーティング
チラシクラシックの利用状況や今後の展開について協議しました。
- 2月25日 新型コロナウイルスの影響アンケート回答結果配信(2)
- 2月26日 令和元年度第3回関西地区連絡協議会及び忘年会
(於:ザ・シンフォニーホール)
関西地区会員11社16名、協会執行部2名の計18名のご参加を得て、新入会員のご紹介、協会の今年度の活動報告、新型コロナウイルス対策協議等を行いました。
協会の今年度の活動を全ての事業について常任理事より説明し、特にアプリ「チラシクラシック」について、券売への即効力よりも、公演情報を多く掲載し若い世代の顧客開拓に役立てる面を重視しており、引き続き情報掲載へご協力いただきたいと呼びかけました。
ちょうど会議当日に政府が2月29日からのスポーツ・文化イベントの2週間の自粛を要請したタイミングでもあり、会議の大部分は新型コロナウイルス対策協議に要しました。協会会員には主催者・貸館など多様な業種が集っているため、協会として何らかの統一した対応を取ることができるのかどうか、自粛要請後初の協会関連の会議の場であるためじっくりと意見交換を行いました。
貸ホール代のキャンセル料については、規定上100%対象ではあっても時勢を鑑み個別に特別対応を認めざるを得ないか、との意見が多数でした。公演を中止した場合の損害が甚大である事、大阪では感染者が未だ1名しか判明していない(※2月26日現在)事から、自粛要請に法的強制力がないのなら出来る限り公演を実施したいのはやまやまだがどうすればよいのか、という悩みを多くの参加者が吐露しました。そして協会として一律に「公演は中止・延期」と決めることはせず実施の判断は主催者にゆだね、払い戻しへの対応も個別に判断。もしこの状況下で公演を行う場合は十二分に感染対策を取るよう、協会内で徹底する。事務局で情報を常に集め会員へ共有を続け相談にも応じる、という対応を協会が取るのが良いとの総意となり、理事会へ伝えることとなりました。
最後に参加者の近況報告も簡単に行い、2時間の会議予定を超えた充実した協議会となりました。
- 2月26日～27日 [協会受託事業]公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト実地研修 日上市
参加アーティスト:新野将之(打楽器)、梅津碧(ソプラノ)

- 3月4日 新型コロナウイルス感染症対応・第1回緊急理事懇談会
新型コロナ対策として政府への要望書の提出、協会声明文の発信等を協議しました。
- 3月10日 経済産業省訪問
新型コロナに関するクラシック界の被害状況について、説明と意見交換を行いました。
- 3月12日 執行役員会、第4回定例理事会
令和2年度事業計画・収支予算案の審議、会員入退会審議、新型コロナに関し政府への要望書及び声明文の内容確認、感染防止対策案等の検討を行いました。
- 3月13日 新型コロナ感染防止対策について、医師との協議
- 3月16日 経済産業省と文化庁に新型コロナに関する要望書提出
メディア対応も同日から開始しました。
- 3月17日 文化芸術振興議員連盟へ新型コロナに関する要望書提出
声明文第2弾「クラシック音楽ファンの皆様および来日されるアーティストの皆様へ」を発表
https://www.classic.or.jp/2020/03/blog-post_67.html
- 3月23日 新型コロナウイルス感染症対応・第2回緊急理事懇談会
新型コロナに関し3月19日の専門家会議を受け、公演開催ガイドライン及び第3弾の声明文の内容を協議しました。
- 3月25日 声明文第3弾「クラシック音楽ファンの皆様へ」を発表
https://www.classic.or.jp/2020/03/blog-post_25.html
- 3月27日 「新型コロナウイルス感染症 感染防止に向けての公演実施ガイドライン」「新型コロナウイルス感染症に関し、お客様へのお願い(例)」を会員各位へ送信
感染が拡大する中で公演実施が困難な状況が続いていますが、業界全体で感染防止に取り組むため、また公演が可能になった際役立てるためにも、医師の指導のもと新型コロナウイルス感染症を予防しつつ公演を実施するためのガイドラインとして、お客様向けと事業者向けの2種類を策定しました。
- 3月30日 「新型コロナウイルス感染症による公演中止の損害額調査と補償問題状況調査」を会員各位へ送信



What's New

会員情報

【新入会】

正会員 C 株式会社Eアーツカンパニー
 代表者及び協会担当者:代表取締役 長谷川修子
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-3-503
 TEL 03-6434-7014 FAX 03-6700-6468

正会員 C 株式会社ミヤザワ&カンパニー
 代表者及び協会担当者:代表取締役 宮澤政司
 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-21-1渋谷マークシティ W22階
 TEL 03-4360-5508 FAX 03-4360-5301

【人事】

正会員 B 朝日新聞社 企画事業本部文化事業部・浜離宮朝日ホール
 総支配人 西部宏志

正会員 B 株式会社東京コンサーツ
 代表取締役社長 尚 紀子
 取締役 久保木英紀

賛助会員 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション
 理事長 出井昭剛(前理事長 佐藤研一郎氏の逝去に伴い)

【退会】

正会員 B 株式会社ブライトワン

正会員 C 株式会社オカムラ&カンパニー

※敬称略、順不同。上記は協会事務局へお知らせいただいた件だけを掲載しております。

●宝くじドリーム館

ランチタイム(トワイライト)・クラシック・コンサート

東京と大阪にある宝くじドリーム館にてほぼ毎月1度行われる、1時間の無料コンサートの企画制作を協会にて行っています。毎回立ち見の出る盛況ぶりです。



1月15日 東京
 出演:
 浜まゆみ/マリンバ(プロ アルテ ムジケ所属)
 儀 絵里子/ヴァイオリン(1002所属)
 前田啓太/打楽器



1月16日 大阪
 出演:
 ヴィタリ・ユシマノフ/バリトン
 (MIYAZAWA&Co.所属)
 城村 奈都子/ピアノ



2月19日 東京
 出演:
 カルテット・スピリタス/サクソフォーン四重奏
 (コンサートイマジン所属)
 | 松原孝政/S.Sax、波多江史朗/A.Sax
 | 松井宏幸/T.Sax、東涼太/B.Sax
 田中 拓也/ゲスト・サクソフォーン(アスペン所属)



2月20日 大阪
 出演:
 ピアノトリオ・ミュゼ(プレルーディオ所属)
 | 上野真理/ヴァイオリン、伊久希/チェロ
 | 佐々木祐子/ピアノ
 中井 亮一/テノール(日本オペラ振興会所属)

3月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

※4月以降については次号で報告いたします

クラシック音楽事業ガイド 2019-2020

これは便利!

2019年6月末発行

クラシック音楽関係者必須のガイド・ブック

●日本のクラシック音楽活動を担う音楽事務所、コンサートホール、音楽関連公益法人など、本協会会員の90法人の紹介。さらに、●アーティスト一覧 ●関連機関団体名簿 ●全国のコンサートホール名簿 ●クラシック音楽活動をサポートする企業各社の広告 など、今すぐ役立つ情報がコンパクトにまとめられています。全国の大手楽譜・音楽書取扱店ほか、協会事務局でも発売中。

定価 ■ 本体952円+税
 発行 ■ 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会



今後の活動予定

●5月14日(木) 令和2年度第1回定例理事会

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が延長され招集しての開催が難しいことから、書面審議となりました。

●6月11日(木)14時~16時 令和2年度定時会員総会

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更もあり得ます。尚、開催の場合にはソーシャルディスタンスの確保等、感染防止対策を実施いたします。また総会後の懇親会は行わない予定です。

会場:ホテルマイステイズ五反田駅前 ルーチェ

●宝くじドリーム館

ランチタイム/トワイライト・クラシック・コンサート

4月、5月、6月の公演は新型コロナウイルス感染症の影響により延期となりました。7月以降は次の予定ですが、今後の状況により変更の可能性もございます。

■7月15日 東京
 アーバンサクソフォンカルテット/サクソフォーン四重奏
 (プレルーディオ所属)

■7月16日 大阪
 乗松恵美/ソプラノ(日本オペラ振興会所属)
 新崎誠実/ピアノ(ノジリススタジオ所属)

■9月16日 東京
 小谷口直子/クラリネット(ミリオンコンサート協会所属)
 新居由佳梨/ピアノ(プロ アルテ ムジケ所属)

■9月17日 大阪
 糸賀修平/テノール(二期会21所属)

※8月は休み。10月以降も開催予定です。



クラシック公演情報と チラシが無料アプリで



チラシ画像保存
 地域・日付・ジャンル検索
 公演情報&チケット購入
 公演ご掲載も無料、簡単!

チラシクラシック



お問合せは当会まで



CLASSIC

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会は、72年の歴史を誇る日本で唯一のクラシック音楽に関わるマネジメント、ホール、演奏・創造・教育団体、メディア等を網羅した内閣府認可の事業者団体です。潤いのある豊かな社会を目指してクラシック音楽に係わる関係者が一同に集い、クラシック音楽の普及事業と音楽文化の発展に向けた様々な活動を会員と手を携えて展開しています。

クラシック音楽の普及事業

クラシック音楽の普及に向けてスマートフォンを活用したコンサート情報アプリ「チラシクラシック」の運営等の普及事業を開催する他、人材育成として研修会やシンポジウム等も定期的に開催しています。

音楽文化の発展の為の事業

音楽文化の発展に向けたマーケティングリサーチ等の調査・研究、クラシック音楽事業ガイドの発刊等の情報提供、アジアや欧米の国際機関団体との交流の他に、全国のホールと連携したアウトリーチ事業や、公的機関等の文化催事等も積極的に展開しています。

正会員〈令和2年5月1日現在〉

朝日新聞社企画事業本部・浜離宮朝日ホール
(株)アスペン
(株)アートクリエイション
(株)AMATI
いずみホール
(株)1002
(株)Eアーツカンパニー
エイベックス・クラシックス・インターナショナル(株)
(株)NHKプロモーション
(株)王子ホール
(有)大阪アーティスト協会
(株)大阪アートエージェンシー
(株)オフィス・フォルテ
(株)音楽之友社
(公社)関西二期会
(有)クラシック名古屋

(株)クリスタル・アーツ
Kトレーディング(株)
コンサートイマジン
(株)ザ・シンフォニーホール
(株)ザ・スタッフ
(株)CBCテレビ 事業局事業部
(株)シド音楽企画
(公財)ジェスク音楽文化振興会
(株)ジャパン・アーツ
(株)新演
(一社)全日本ピアノ指導者協会
(株)テンポプリモ
(株)東急文化村
(公財)東京オペラシティ文化財団
(株)東京コンサーツ
(株)トッパンホール

伝統芸能(株)ナカツボ・アーツ
(株)二期会21
(株)日本アーティスト
(公財)日本オペラ振興会
(株)ノジリスタジオ
ハーモニージャパン(株)
Hakuju Hall
(株)パシフィック・コンサート・マネジメント
(一社)プラムスホール協会
(株)プレルーディオ
(株)プロ アルテ ムジケ
(株)ミツマ・ミュージックプロダクツ
(株)ミヤザワ&カンパニー
(株)ミリオンコンサート協会
(一財)民主音楽協会
(株)ラプトサウンド

賛助会員〈令和2年5月1日現在〉

あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール
朝日放送テレビ(株) イベント事業部
(株)イープラス
(公社)大阪交響楽団
(一財)小野文化財団
(特非)関西芸術振興会・関西歌劇団
コジマ・コンサートマネジメント
サントリーホール
(学)尚美学園
昭和音楽大学
スタインウェイ・ジャパン(株)
(有)ソナーレ・アートオフィス

(公財)ソニー音楽財団
第一生命ホール
(株)旅工房 国際旅行事業部
(株)中京テレビ事業
(株)TBSテレビ
(株)デザイン・グリッド
(株)テレビ朝日 総合ビジネス局
(株)テレビ東京 ビジネス開発局 イベント事業部
(株)テレビマンユニオン 音楽事業部
東海テレビ放送(株)
(株)東京MDE(月刊ぶらあぼ)
(株)東京国際フォーラム

東京労音
東武トップツアーズ(株)関西支社
(公財)都民劇場
ナカダ音楽事務所
日本経済新聞社文化事業局
(公財)日本室内楽振興財団
びあ(株)
兵庫県立芸術文化センター
(公財)びわ湖芸術文化財団 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
フェスティバルホール
毎日新聞社事業本部
(株)毎日放送事業局

(株)松尾楽器商会
三重県文化会館
三井住友海上しらかわホール
ミュージウエスト(株)
宗次ホール
ヤマハ(株)
読売新聞東京本社文化事業部
(公財)ローム ミュージック ファンデーション
ワキタコルディアホール

一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

〒141-0022 東京都品川区東五反田5丁目2番9号 五反田パークサイドビル5F

JAPAN ASSOCIATION OF CLASSICAL MUSIC PRESENTERS

TEL:03-5488-6777 FAX03-5488-6779 URL: <https://www.classic.or.jp> e-mail: info@classic.or.jp



ピティナ・ピアノ曲事典

登録作曲家 約2,000人、登録曲 7万曲

古今東西のピアノ曲を集めた無料データベースです

楽曲解説、演奏動画を数多く提供中

閲覧数は年間約 2,500 万 PV

ピアノ曲事典

検索

www.piano.or.jp/enc/



広告募集中

発行部数: 600部

配布対象: 協会会員・関係団体・官公庁等

年4回発行(2月、5月、8月、11月予定)

料金: 1 枠(天地58mm×左右92mm) 1万円(消費税別)

お問い合わせ: 一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

TEL. 03-5488-6777

E-mail. info@classic.or.jp